

愛知県立熱田高等学校「育成を目指す資質・能力と、各教科における評価項目」

育成すべき 資質・能力		レベル1	レベル2	レベル3	国語	地公	数学	理科	保体	芸術	英語	家庭	情報	総合
知識 技能	社会的課題に対する知識・技能、 理解力	情報を収集し、必要なものを抽出することができる。	抽出した情報を理解することができる。	抽出した情報を課題解決に活用できる。	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
思考力 判断力 表現力	問題把握能力	課題の内容が理解できる。	課題の内容が理解でき、解決のプロセスを 考えることができる。	課題解決のためのプロセスを考え、それ に則って解決することができる。	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	論理的な思考力、判断力	他者のアドバイスがあれば、課題解決策 を提案できる。	自分だけで課題解決策を提案できる。	自分だけで複数の課題解決策を提案で きる。	◎	◎	◎	◎	○	○	◎	◎	◎	◎
	筋道を立て他者に伝える表現力	自分の意見を他者に伝えることができ る。	自分の意見を他者に筋道を立てて伝え ることができる。	自分の意見が興味・関心を引くよう事例 等を挙げながら、工夫して伝えることが できる。	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
主体的 に学習 に取り組む 態度	学びに向かう人間力、協働する力	学校の諸活動に積極的に参加できる。	学校の諸活動に他の生徒と協働して参 加できる。	学校の諸活動に自己の役割を見だし、 他の生徒と協働して最後までやり遂げよ うとする。	○	○	○	○	◎	◎	○	◎	◎	◎
	自らを変える力、振り返る力	自己の課題を把握することができる。	自己の課題を把握し、改善のための目 標を立てることができる。	自己の課題を改善し、反省と振り返りを 重ねて次の行動につなげることができる。	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	他者理解、異文化理解	他者の意見や異文化を受け入れ、その 違いを理解できる。	他者の意見を記録・整理したり、異文化 について調べたり理解を深めようとして いる。	他者の意見や異文化を正確に理解する ために質問をし、比較検討することがで きる。	◎	◎	○	○	○	○	◎	◎	○	◎

◎：特に評価できる

○：評価可能